

## 「最近の機械貿易動向(9月)～機械輸出額 23ヶ月連続対前年同月比減少～」

日本機械輸出組合 2020.11.18

・2020年9月の機械輸出額は3兆8,453億円、対前年同月比5.2%減と、23ヶ月連続で対前年同月比減少し、リーマンショック以降で対前年同月を下回った最長期間を更新している。為替・営業日要因が5.3%の増加寄与要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は10.0%減となった。11月18日発表の貿易統計速報による簡易計算では、2020年10月の機械輸出は0.2%減であった。

・6月以来、機械輸出額の対前年同月比減少幅の縮小は続いており、日本からの機械輸出環境は改善されてきているが、感染再拡大の懸念もあり、新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立っていないため、今後も予断を許さない状況である。

### I 要約

#### 1. 全商品貿易動向(図表1)

- ① 全商品輸出額:6兆541億円(対前年同月比 [以下同じ] 4.9%減、22ヶ月連続対前年同月比減少、リーマンショック以降で対前年同月を下回った期間が最長)
- ② 全商品輸入額:5兆3,663億円(17.4%減、17ヶ月連続対前年同月比減少)
- ③ 貿易収支:6,878億円の黒字

#### 2. 機械貿易動向

##### (1) 機械輸出入動向(図表2)

- ① 機械輸出額:3兆8,453億円(5.2%減、23ヶ月連続対前年同月比減少、リーマンショック以降で対前年同月を下回った期間が最長)  
為替・営業日要因を除いた実質的伸び率:10.0%減
- ② 機械輸入額:1兆8,306億円(14.4%減、12ヶ月連続対前年同月比減少)

##### (2) 為替・営業日動向

2020年9月に5.3%の増加要因、10月に4.0%の増加要因、11月に6.7%の減少要因。  
(11月の為替要因は11月17日の東京市場のレートにより、仮計算)

##### (3) 地域別動向

- ① 北米、中国、韓国・台湾の3地域向けで対前年同月比増加(図表4、5)
- ② 北米向け:1.2%増、14ヶ月ぶり対前年同月比増加(図表4、5)
- ③ EU27向け:10.0%減、12ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5)
- ④ 中国向け:9.6%増、3ヶ月連続で対前年同月比増加(図表4、5)
- ⑤ 韓国・台湾向け:3.0%増、2ヶ月ぶり対前年同月比増加(図表4、5、6、7)
- ⑥ ASEAN・南アジア向け:20.0%減、21ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5、6、8、9)
- ⑦ その他地域向け:19.9%減、8ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5、10)

##### (4) 業種別動向(図表11)

上位21業種中電子デバイス等7業種が対前年同月比増加。

##### (5) 機種別動向(図表12、13)

- ① 鉄道車両(ASEAN・南アジア、その他地域向け中心、3ヶ月連続上位)、電気・電子計測器(中国、北米、韓国・台湾向け中心)、半導体製造装置(中国、韓国・台湾向け中心、3ヶ月連続上位)、電動機(北米、中国向け中心)、農業機械(北米向け中心)が対前年同月比二桁の伸び
- ② 携帯電話、船舶、航空機部品、時計等が対前年同月比で大きく減少

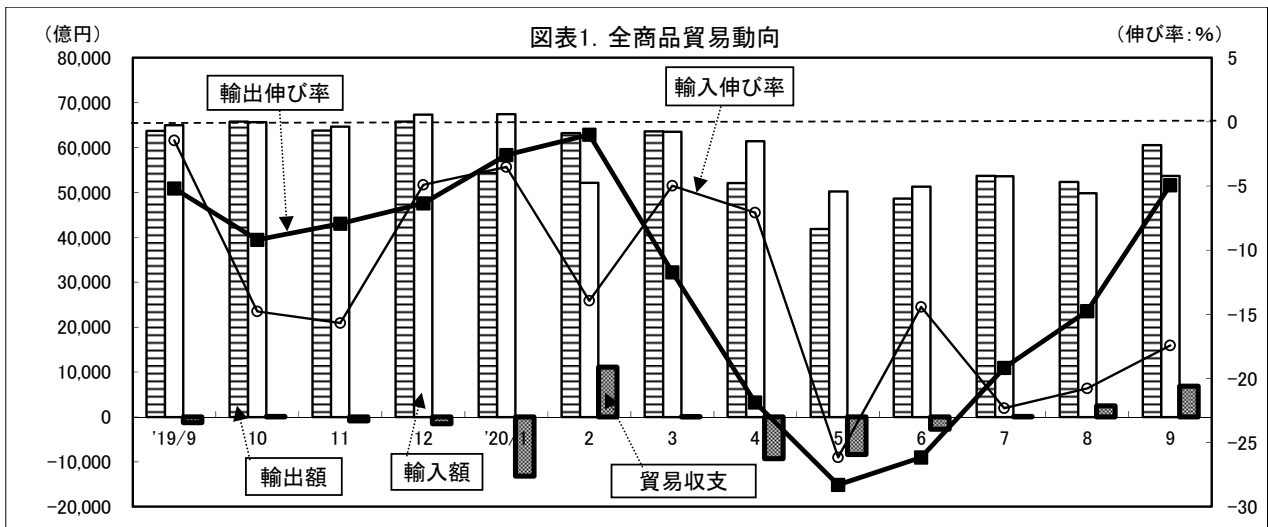
##### (6) 機械輸入動向(図表14)

機械輸入額上位12機種のうち、電子計算機、受信変換その他送受信機器、白物家電、TVの4機種が対前年同月比で増加

## Ⅱ 個別動向

### 1. 全商品貿易動向～輸出は22ヶ月連続、輸入は17ヶ月連続で対前年同月比減少～

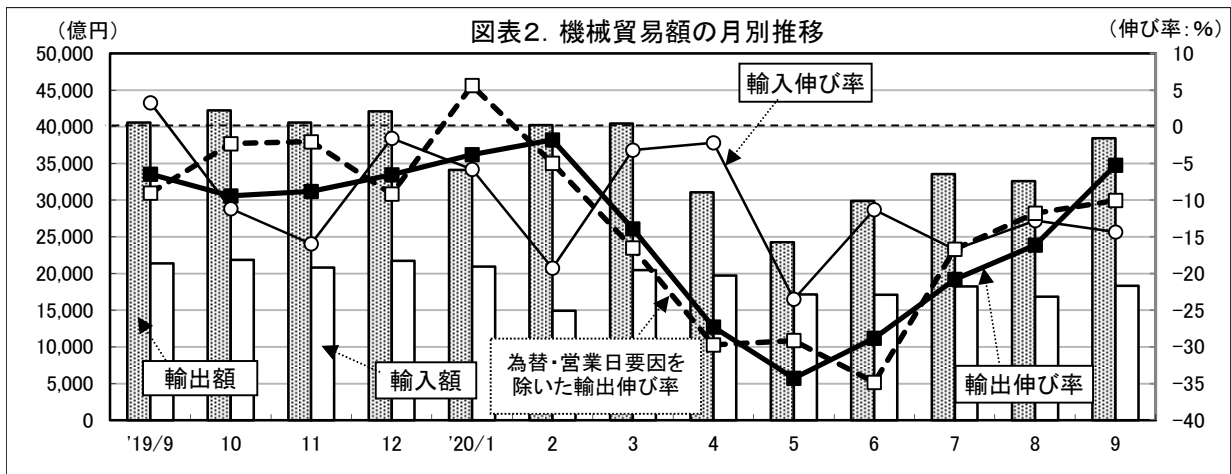
- 2020年9月の全商品輸出額は**6兆541億円**、前年同月比(以下同じ)**4.9%減**と22ヶ月連続で対前年同月比減少した(8月14.8%減)。これは、約19%を占める電気機器(1.0%増)や約12%を占めるプラスチック等化学製品(1.7%増)が増加したものの、約23%を占める自動車等輸送用機器(7.2%減)をはじめ、約18%の一般機械(7.8%減)、約10%の鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(11.3%減)等がそれ以上に減少したためである。
- 輸入額は**5兆3,663億円**、**17.4%減**と17ヶ月連続で対前年同月比減少した(8月20.8%減)。これは、全輸入額の約17%を占める電気機器(16.5%減)をはじめ、約15%の原油等鉱物性燃料(38.7%減)、約11%の医薬品等化学製品(12.4%減)や約10%の一般機械(9.0%減)等が減少したことによる。
- この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、3ヶ月連続で黒字(6,878億円、8月は2,486億円の黒字)となった。



### 2. 機械貿易動向

#### (1) 機械輸出入動向～輸出は23ヶ月連続、輸入は12ヶ月連続で対前年同月比減少～

- 全商品輸出額の約64%を占める9月の機械輸出額は**3兆8,453億円**、**5.2%減**と23ヶ月連続で対前年同月比減少した(8月16.1%減)。なお、為替・営業日要因を除いた**実質的伸び率**は**10.0%減**であった。
- 一方、全商品輸入額の約34%を占める機械輸入額は、**1兆8,306億円**、**14.4%減**と12ヶ月連続で対前年同月比減少した(8月12.8%減)。

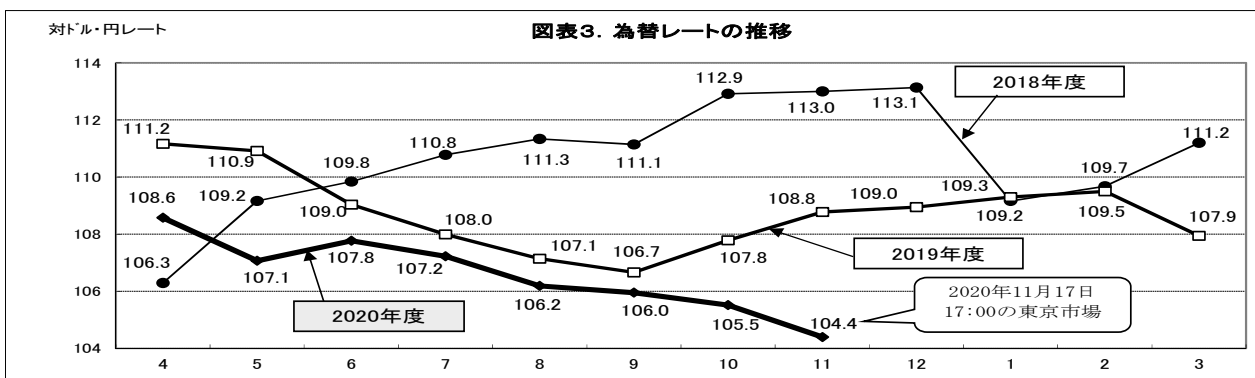


## (2) 為替・営業日動向～9月は5.3%の増加要因、10月は4.0%の増加要因～

1) 2020年9月は1ドル=106.0円となり、前年に比べ0.7%の円高となった。また、対ユーロは125.4円と前年に対して6.5%の円安となり、合わせて約0.1%の為替増加要因となった。営業日は前年に比べて1日多いため、約5.3%の増加要因となり、合わせて約5.3%の増加要因となる。9月の輸出額は5.2%減であったことから、実質的伸び率は10.0%減と8ヶ月連続で前年同月比減少となった(8月11.8%減)。

2) 2020年10月は1ドル=105.5円で前年比2.1%の円高、対ユーロは123.7円で前年比4.3%の円安となり、合わせて約0.7%の為替減少要因となった。営業日は前年に比べて1日多いため、約4.8%の増加要因となり、合計で約4.0%の増加要因となる。

3) 2020年11月は、対ドルが11月17日17:00時点の104.4円とすれば、前年比4.0%の円高、また、対ユーロは123.7円で2.6%の円安となり、合わせて約1.8%の為替減少要因となる。営業日は前年に比べて1日少ないため、約5.0%の減少要因となり、合計で約6.7%の減少要因となる。



## (3) 地域別動向～北米、中国、韓国・台湾の3地域向けで前年同月比増加～

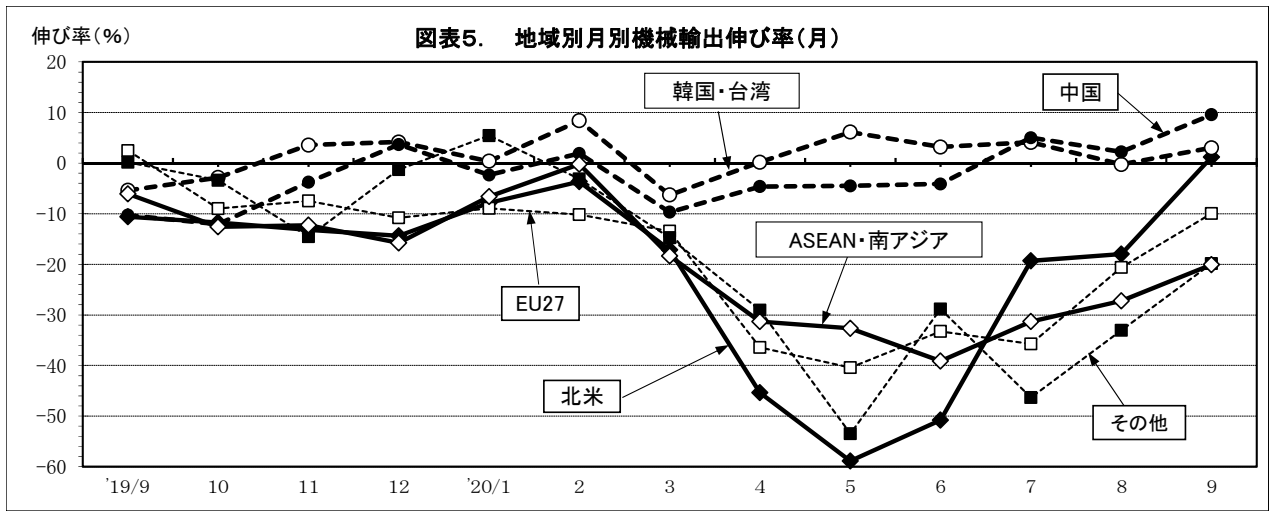
機械輸出額の地域的動きをみると、①全体の25.4%を占める北米向けでは、産業機械(14.4%減)、航空機部品(32.8%減)等が減少したものの、55%を占める自動車(16.7%増)、電池等軽電気機械(3.5%増)等が増加し、1.2%増となった。②10.3%を占めるEU(英国を除く27ヶ国)向けは、白物家電、電池等軽電気機械(6.1%増)等が増加したものの、41%を占める自動車(6.5%減)、理化学用機器等軽機械(15.1%減)等が減少して10.0%の減少となり、③24.7%を占める中国向けでは、15%を占める電子デバイス(11.2%減)等が減少したものの、23%を占める産業機械(21.2%増)、19%を占める自動車(19.4%増)、8%の配電機器等軽電気機械(8.6%増)等が増加して9.6%増となった。④10.8%を占める韓国・台湾向けは、自動車(19.3%減)が減少したものの、産業機械(7.5%増)、電子デバイス(26.0%増)、軽電気機械(11.2%増)等が増加して3.0%増となり、⑤13.3%のASEAN・南アジア向けは、マレーシア(3.0%増)向けは増加したものの、インドネシア(53.7%減)、フィリピン(27.7%減)、タイ(17.3%減)、インド(33.6%減)等が二桁の減少となり、業種でも電子デバイス(9.0%増)が増加したものの、産業機械(20.0%減)をはじめ、自動車(34.6%減)、軽電気機械(12.4%減)等が大きく減少して20.0%減となった。⑥14.2%のその他地域向けでは、大洋州(18.8%増)、アフリカ(36.6%増)向け等が増加したものの、中南米(45.5%減)、中近東(39.3%減)向けが大きく減少し、業種でも63%を占める自動車(16.7%減)、船舶(47.0%減)、産業機械(15.4%減)等が大きく減少して19.9%の減少となった。⑦9月は、北米、中国、韓国・台湾向けが前年同月比で増加したことに加え、EU、ASEAN・南アジア、その他地域向けにおいて前年同月比の減少率が縮小しており、一般的に日本からの輸出環境が改善しているということが言える。しかしながら、感染再拡大の懸念もあり、新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立っていないため、今後も予断を許さない状況である。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円、%)

	2020/7			2020/8			2020/9		
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
全世界計	33,563	▲ 20.8	100.0	32,581	▲ 16.1	100.0	38,453	▲ 5.2	100.0
北米	8,838	▲ 19.3	26.3	7,781	▲ 18.0	23.9	9,749	▲ 1.2	25.4
EU (英国を除くEU27)	2,923	▲ 35.7	8.7	3,281	▲ 20.6	10.1	3,953	▲ 10.0	10.3
英国	398	▲ 55.2	1.2	423	▲ 37.0	1.3	523	▲ 18.2	1.4
中国	9,435	5.0	28.1	8,968	2.2	27.5	9,513	9.6	24.7
韓国・台湾	3,984	4.1	11.9	3,753	▲ 0.2	11.5	4,134	3.0	10.8
ASEAN・南アジア	4,192	▲ 31.3	12.5	4,251	▲ 27.2	13.0	5,103	▲ 20.0	13.3
その他	3,793	▲ 46.3	11.3	4,123	▲ 33.1	12.7	5,478	▲ 19.9	14.2

は、2ヶ月連続で前年比10%以上増加。

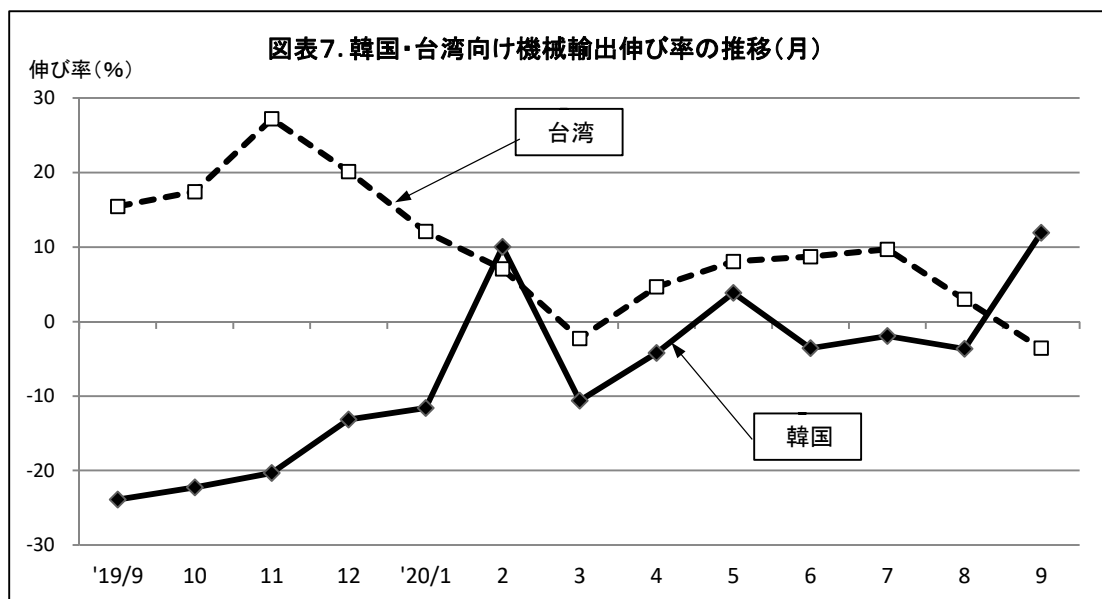


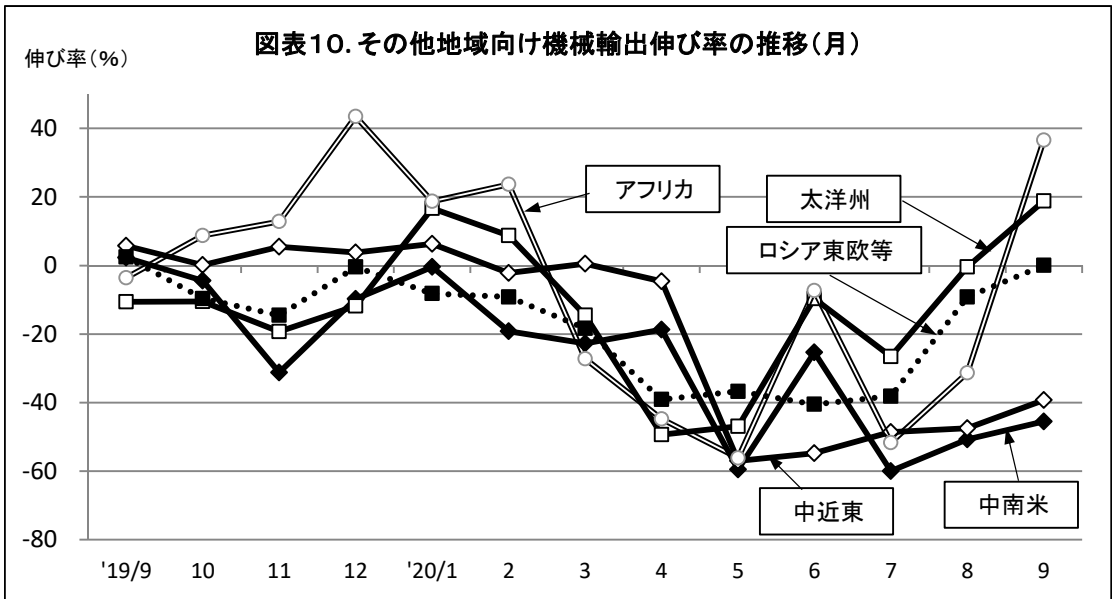
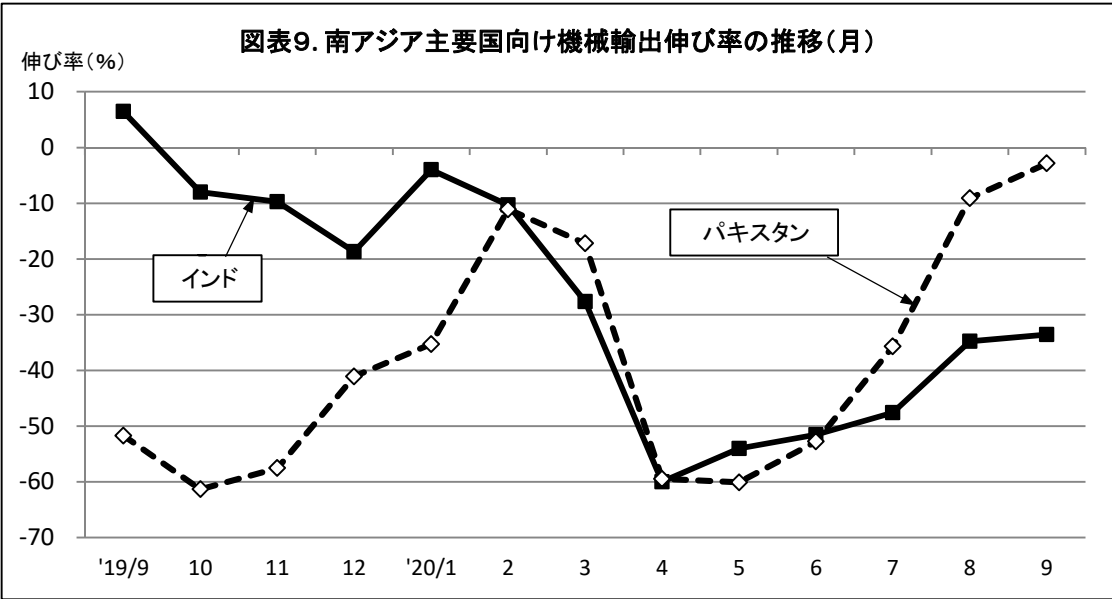
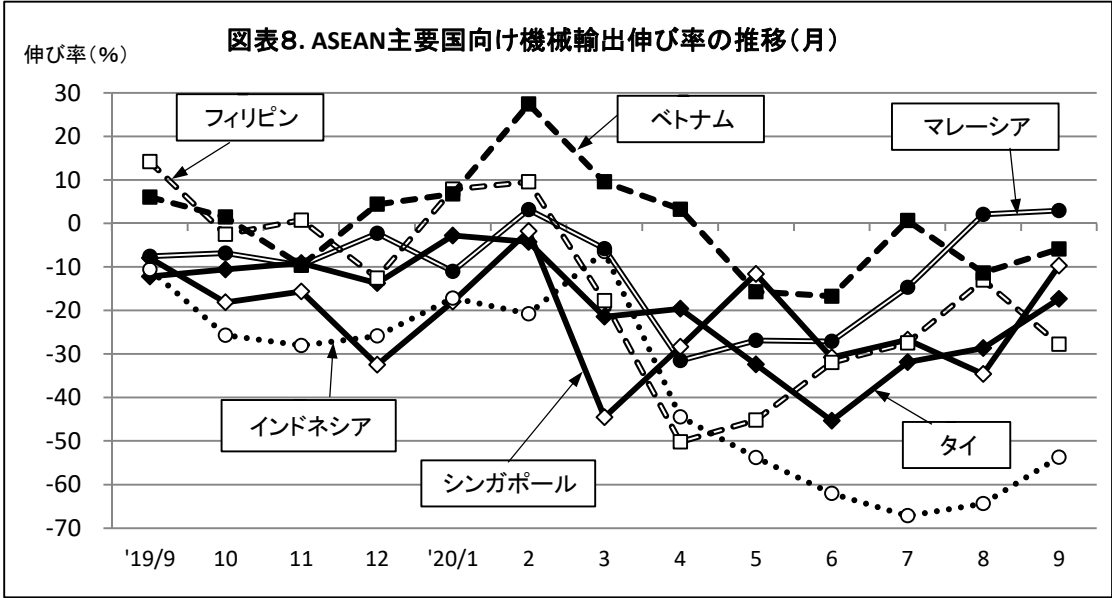
図表6. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(単位: 億円、%)

国名	2020/6		2020/7		2020/8		2020/9	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	1,690	▲ 3.6	1,801	▲ 1.9	1,748	▲ 3.7	1,917	▲ 11.9
台湾	2,337	▲ 8.7	2,183	▲ 9.7	2,006	▲ 3.0	2,218	▲ 3.6
<b>ASEAN・南アジア</b>								
タイ	892	▲ 45.4	1,062	▲ 31.9	1,159	▲ 28.6	1,350	▲ 17.3
シンガポール	751	▲ 30.8	613	▲ 26.7	534	▲ 34.6	781	▲ 9.7
インドネシア	325	▲ 62.1	276	▲ 67.2	267	▲ 64.4	403	▲ 53.7
マレーシア	460	▲ 27.1	551	▲ 14.7	597	▲ 2.0	650	▲ 3.0
フィリピン	426	▲ 32.0	462	▲ 27.5	477	▲ 13.0	510	▲ 27.7
ベトナム	620	▲ 16.7	784	▲ 0.7	738	▲ 11.4	843	▲ 5.9
インド	261	▲ 51.6	288	▲ 47.6	306	▲ 34.8	356	▲ 33.6
パキスタン	45	▲ 52.8	45	▲ 35.7	50	▲ 9.1	71	▲ 2.9
<b>その他地域</b>								
中南米	1,350	▲ 25.4	981	▲ 60.1	1,038	▲ 50.8	1,265	▲ 45.5
中近東	634	▲ 54.8	836	▲ 48.6	769	▲ 47.5	1,108	▲ 39.3
大洋州	1,022	▲ 9.6	956	▲ 26.6	1,065	▲ 0.4	1,299	▲ 18.8
ロシア東欧等	704	▲ 40.5	751	▲ 38.1	917	▲ 9.2	1,176	▲ 0.0
アフリカ	576	▲ 7.3	307	▲ 51.7	414	▲ 31.4	714	▲ 36.6

▲は、2ヶ月連続で前年同月比増加(10%以上)





(4)業種別動向～21業種中7業種が前年同月比で増加、そのうち2業種が二桁の増加～

- 1)業種別では、電子デバイス(3.3%増)をはじめ、7業種が前年同月比で増加し(8月は鉄道車両のみが増加)、そのうち農業機械(10.3%増)、鉄道車両(55.3%増)の2業種が二桁の増加であった。機械全体では5.2%の減少となった。
- 2)前年同月比で減少した14業種のうち、二桁の減少となったのは、軽機械(10.0%減)はじめ、船舶(43.7%減)、建設機械(19.2%減)等10業種となり(8月は13業種)、一桁以下の減少にとどまったのは、自動車(2.6%減)、産業機械(0.8%減)はじめ4業種であった。

図表11 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

2020/7				2020/8				2020/9			
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア
自動車	10,603	▲ 30.8	31.6	自動車	10,137	▲ 20.2	31.1	自動車	13,872	▲ 2.6	36.1
産業機械	6,657	▲ 8.4	19.8	産業機械	6,441	▲ 8.7	19.8	産業機械	6,763	▲ 0.8	17.6
電子デバイス	3,328	▲ 0.8	9.9	電子デバイス	3,539	▲ 0.5	10.9	電子デバイス	3,741	▲ 3.3	9.7
軽電気機械	2,230	▲ 9.5	6.6	軽電気機械	2,234	▲ 4.4	6.9	軽電気機械	2,499	▲ 2.3	6.5
重電気機械	1,963	▲ 5.5	5.8	重電気機械	1,859	▲ 6.4	5.7	重電気機械	2,073	▲ 1.1	5.4
軽機械	1,387	▲ 18.7	4.1	軽機械	1,302	▲ 18.0	4.0	軽機械	1,476	▲ 10.0	3.8
民生用電子機械	1,211	▲ 15.0	3.6	民生用電子機械	1,272	▲ 7.1	3.9	民生用電子機械	1,463	▲ 1.7	3.8
光学機械	1,024	▲ 6.7	3.1	光学機械	970	▲ 20.1	3.0	光学機械	1,047	▲ 6.2	2.7
建設機械	825	▲ 34.8	2.5	船舶	741	▲ 51.2	2.3	船舶	891	▲ 43.7	2.3
船舶	675	▲ 61.2	2.0	建設機械	643	▲ 37.9	2.0	建設機械	845	▲ 19.2	2.2
航空機部品	486	▲ 35.9	1.4	工作機械	476	▲ 27.1	1.5	工作機械	510	▲ 23.8	1.3
工作機械	477	▲ 31.7	1.4	医療機械	449	▲ 6.1	1.4	医療機械	485	▲ 0.1	1.3
医療機械	418	▲ 6.8	1.2	航空機部品	435	▲ 37.1	1.3	航空機部品	443	▲ 42.9	1.2
通信機械	380	▲ 14.0	1.1	通信機械	387	▲ 15.1	1.2	通信機械	404	▲ 10.9	1.1
電子計算機	335	▲ 8.2	1.0	電子計算機	358	▲ 4.5	1.1	電子計算機	366	▲ 8.3	1.0
陸用内燃機関	309	▲ 23.9	0.9	陸用内燃機関	273	▲ 27.5	0.8	陸用内燃機関	338	▲ 10.5	0.9
ベアリング	289	▲ 31.6	0.9	ベアリング	240	▲ 33.8	0.7	ベアリング	300	▲ 20.1	0.8
農業機械	192	▲ 1.6	0.6	農業機械	167	▲ 11.9	0.5	農業機械	212	▲ 10.3	0.6
鉄道車両	149	90.6	0.4	繊維機械	120	▲ 39.2	0.4	繊維機械	158	▲ 14.6	0.4
繊維機械	128	▲ 23.6	0.4	鉄道車両	72	▲ 18.0	0.2	産業車両	78	▲ 25.3	0.2
産業車両	74	▲ 37.3	0.2	産業車両	67	▲ 30.6	0.2	鉄道車両	59	▲ 55.3	0.2
21業種合計	33,143		98.7	21業種合計	32,184		98.8	21業種合計	38,025		98.9

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン  
 ・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器  
 ・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品  
 ・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信機器

(5)機種別動向～鉄道車両等が大幅増加、携帯電話、船舶、航空機部品等が大幅減少～

- 1)10%以上の伸び率を示した機種は、①ASEAN・南アジア(主としてタイ)、その他地域(主としてカタール)向け**鉄道車両**(55.3%増)、②中国、北米、韓国・台湾向け**電気・電子計測器**(18.2%増)、③中国、韓国・台湾向け**半導体製造装置**(16.3%増)、④北米、中国向け**電動機**(15.0%増)、⑤北米向け**農業機械**(10.3%増)の5機種であった。
- 2)一方、最も落ち込み幅が大きいのが、携帯電話(45.0%減)、船舶(43.7%減)、航空機部品(42.9%減)、時計(30.6%減)等であった。

図表12. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内)

(単位:億円、%)

2020/7			2020/8			2020/9		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
鉄道車両	149	90.6	発電機	83	32.8	鉄道車両	59	55.3
発電機	100	47.1	鉄道車両	72	18.0	電気・電子計測器	457	18.2
半導体製造装置	2,196	15.1	電動機	177	11.2	半導体製造装置	2,229	16.3
機種合計	2,445	* 7.3%	半導体製造装置	2,111	10.1	電動機	214	15.0
			機種合計	2,443	* 7.5%	農業機械	212	10.3
						機種合計	3,171	* 8.2%

は、2ヶ月連続で上位機種 \* 機種合計の%は輸出額に占める割合  
 通信機械部分品:ゲートウェイ、ルーター等 受信変換・その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器

図表13. 減少率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内)

(単位: 億円、%)

2020/7			2020/8			2020/9		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
船舶	675	▲ 61.2	船舶	741	▲ 51.2	携帯電話	14	▲ 45.0
貨物自動車	398	▲ 46.8	繊維機械	120	▲ 39.2	船舶	891	▲ 43.7
産業車両	74	▲ 37.3	建設機械	643	▲ 37.9	航空機部品	443	▲ 42.9
航空機部品	486	▲ 35.9	貨物自動車	378	▲ 37.7	時計	62	▲ 30.6
建設機械	825	▲ 34.8	航空機部品	435	▲ 37.1	金属加工機械	180	▲ 26.8
自動車部品	2,953	▲ 33.3	時計	54	▲ 35.4	発電機	75	▲ 25.8
工作機械	477	▲ 31.7	ベアリング	240	▲ 33.8	産業車両	78	▲ 25.3
ベアリング	289	▲ 31.6	産業車両	67	▲ 30.6	写真機の部分品・附属品	83	▲ 23.9
印刷・製本機械	525	▲ 31.3	デジカメ・ビデオ	173	▲ 28.1	工作機械	510	▲ 23.8
写真機の部分品・附属品	61	▲ 28.1	印刷・製本機械	570	▲ 27.8	ベアリング	300	▲ 20.1
機種合計	6,763	* 20.2%	機種合計	3,421	* 10.5%	機種合計	2,636	* 6.9%

は、2ヶ月連続で減少率上位10位内 \* 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6) 機械輸入動向～上位 12 機種のうち電子計算機をはじめ 4 機種が前年同月比で増加～

- 1) 9月の機械輸入伸び率は14.4%減と12ヶ月連続で減少した。上位12機種のうち電子計算機(8.0%増)、受信変換その他送受信機器(9.2%増)、白物家電(8.4%増)、TV(23.9%増)の4機種が前年同月に比べて増加し(8月も4機種が前年同月比で増加)、そのうちTVのみが二桁の増加であった。減少したのは、電子デバイス(14.1%減)、乗用車(7.6%減)等8機種であった。
- 2) なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は金額順に電子計算機、受信変換その他送受信機器、携帯電話、白物家電、医療機械、航空機・部品等、配電機器、TV、時計、通信機械部分品の10機種となっている。
- 3) 地域別機械輸入額は、金額順に全体の40%を占める中国(13.9%減)、ASEAN・南アジア(8.4%減)、EU27(13.4%減)、韓国・台湾(10.7%減)、北米(23.6%減)、その他地域(20.0%減)であった。

図表14. 機械輸入額上位12機種

(単位: 億円、%)

2020/7				2020/8				2020/9			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子計算機	2,200	8.8	12.1	電子計算機	2,113	13.2	12.6	電子デバイス	2,115	▲ 14.1	11.6
電子デバイス	2,035	▲ 2.2	11.2	電子デバイス	1,765	▲ 11.0	10.5	電子計算機	2,110	8.0	11.5
携帯電話	916	▲ 13.8	5.0	携帯電話	942	33.8	5.6	乗用車	1,096	▲ 7.6	6.0
白物家電	898	1.4	4.9	乗用車	891	▲ 39.1	5.3	自動車部品	841	▲ 24.3	4.6
受信変換その他送受信	819	23.3	4.5	航空機・部品等	698	▲ 45.5	4.1	受信変換その他送受信	772	9.2	4.2
乗用車	673	▲ 30.6	3.7	受信変換その他送受信	694	22.8	4.1	携帯電話	697	▲ 63.5	3.8
自動車部品	656	▲ 46.0	3.6	自動車部品	667	▲ 32.7	4.0	白物家電	685	8.4	3.7
医療機械	595	▲ 27.6	3.3	白物家電	647	2.1	3.8	医療機械	663	▲ 10.9	3.6
配電機器	513	▲ 22.8	2.8	医療機械	601	▲ 21.3	3.6	航空機・部品等	650	▲ 41.0	3.6
航空機・部品等	465	▲ 67.9	2.5	配電機器	506	▲ 8.5	3.0	配電機器	560	▲ 4.9	3.1
コンデンサー等部分品	424	▲ 3.5	2.3	コンデンサー等部分品	354	▲ 12.4	2.1	コンデンサー等部分品	386	▲ 7.3	2.1
TV	377	5.4	2.1	その他の配電制御装置	314	▲ 13.8	1.9	TV	342	23.9	1.9
12機種合計	10,571		58.0	12機種合計	10,192		60.6	12機種合計	10,917		59.6

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。

・受信変換その他送受信機器: ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置: スイッチ、配電盤、制御盤等